

登録クイックガイド

はじめての方向けに、GS1 Japan Data Bank（略称：GJDB）の基本的な使い方を紹介します。

- ・商品情報の登録手順
- ・GTIN（JANコードの発行手順）
- ・バーコードシンボルの作成手順



1 「自社商品情報登録▶」をクリックします。



ダッシュボード

貸与を受けている全てのGS1事業者コードのGTIN (JANコード) 使用状況 [?]

■ 一時保存 ■ GTIN仮発行 ■ GTIN使用中
■ GTIN使用終了 □ 空き [?]
一括登録 全商品検索

作成済みバーコードシンボル件数 : 62/114 [?]

[確認が必要な商品情報](#) [商品情報の登録状況](#)

GS1事業者コード使用状況

選択中のGS1事業者コード **4512345**

選択中のGS1事業者コードにおけるGTIN使用状況

商品登録 商品一覧

貸与を受けているGS1事業者コード一覧

GS1事業者コード 検索 クリア

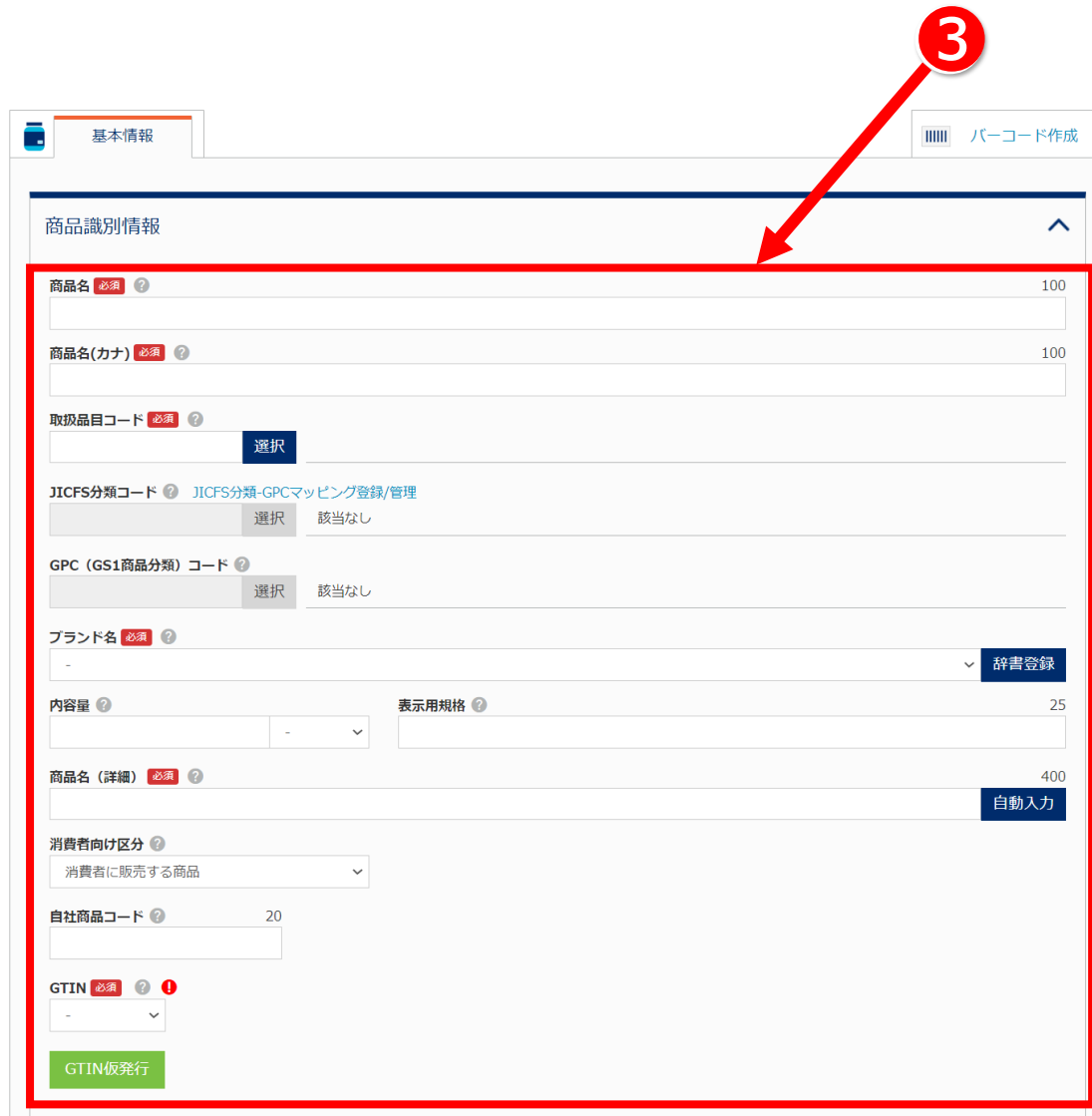
選択	GS1事業者コード	登録商品数	GTIN使用状況
<input checked="" type="radio"/>	4512345	9/100,000	<input type="text"/>
<input type="radio"/>	456995111	74/1,000	<input type="text"/>
<input type="radio"/>	456995112	8/1,000	<input type="text"/>
<input type="radio"/>	4595000109	5/100	<input type="text"/>
<input type="radio"/>	4595007798	23/100	<input type="text"/>
<input type="radio"/>	4912345	4/100,000	<input type="text"/>
<input type="radio"/>	4987000	32/100,000	<input type="text"/>
<input type="radio"/>	499687	0/10	<input type="text"/>

1件~8件表示/8件

表示件数 10件

2 「商品登録」をクリックします。

! 貸与を受けているGS1事業者コードが複数ある場合は、GTINを登録するGS1事業者コードを選択後、「商品登録」をクリックしてください。



基本情報

バーコード作成

商品識別情報

商品名 **必須** ? 100

商品名(カナ) **必須** ? 100

取扱品目コード **必須** ?
選択

JICFS分類コード ? JICFS分類-GPCマッピング登録/管理
選択 該当なし

GPC (GS1商品分類) コード ?
選択 該当なし

ブランド名 **必須** ?
- 辞書登録

内容量 ? 表示用規格 ? 25
-

商品名 (詳細) **必須** ? 400
自動入力

消費者向け区分 ?
消費者に販売する商品

自社商品コード ? 20

GTIN **必須** ? !
-

GTIN仮発行

3 **必須** マークの項目を入力します。

! **必須** マーク以外の項目は、後から入力することもできます。

入力例 (1/2)

The screenshot shows a web form for GTIN registration. The form is titled '商品識別情報' (Product Identification Information). It contains several input fields and buttons. Annotations are made with blue circles and arrows:

- ア**: A blue circle with the character 'ア' (A) is positioned above the '商品名' (Product Name) field, which contains 'Water (白ラベル)'. An arrow points from this circle to the '商品名' field.
- イ**: A blue circle with the character 'イ' (I) is positioned to the right of the 'ブランド名' (Brand Name) field, which contains 'GS1 Japan'. An arrow points from this circle to the '辞書登録' (Register to Dictionary) button.
- ウ**: A blue circle with the character 'ウ' (U) is positioned below the '商品名 (詳細)' (Product Name (Detailed)) field, which contains 'GS1 Japan Water (白ラベル) 300ml'. An arrow points from this circle to the '商品名 (詳細)' field.

The form also includes a 'GTIN' field at the bottom, which is currently empty. A green button labeled 'GTIN仮発行' (GTIN Provisional Issuance) is located at the bottom left. A 'バーコード作成' (Barcode Creation) button is located at the top right.

! 商品情報入力のヒント

- ア** 商品名には、内容量やブランド名を含めず入力してください。内容量やブランド名は、それぞれの入力欄に入力してください。
- イ** ブランド名は、「辞書登録」をクリックし、ブランド名辞書に登録します。一度辞書に登録すれば、次回以降はプルダウンから選択できます。
- ウ** 商品名（詳細）は、商品の特徴が、消費者や取引先に一目で分かるよう、ブランド名、商品名、表示用規格もしくは内容量などを組み合わせ入力してください。「自動入力」をクリックすると、ブランド名、商品名、表示用規格（無い場合は内容量）が自動入力されます。

入力例 (2/2)

画像情報 GTIN仮発行後に登録できるようになります。 **エ**

概要 **オ**

品名 30

商品情報URL https://www.dsri.jp/gjdb/

商品コメント 476
GS1 Japan自慢のミネラルウォーターです。

サイズ

総重量

価格情報

ロケーション **カ**

原産国 (地域) 選択 クリア

販売対象国 (地域) 選択 クリア
日本

! 販売対象国 (地域) が未選択の場合、GS1 Registry Platformには販売対象国 (地域) が「日本」で連携されます。

- !** 商品情報入力へのヒント
- エ** 画像情報は、GTINが発行された後に登録できるようになります。※
- オ** 商品コメントには、商品の特徴やPRコメントなどを入力します。※
- カ** 販売対象国 (地域) が未入力の場合、販売対象国 (地域) は「日本」としてGS1 Registry Platformに連携されます。

※スマートフォンアプリGJDB × scanに表示され、消費者へのPRに繋がります。

- 4 「自動付番」か「手動付番」のどちらかを選択します。ここでは「自動付番」を選択しています。「自動付番」を選択すると、選択中のGS1事業者コードをもとに小さい空き番号から連番でGTINを自動的に付番します。
- 5 「GTIN仮発行」をクリックします。
- 6 「OK」をクリックします。
- 7 GTINが発行されました。

! 「手動付番」を選択すると、自らGTINを設定し商品情報を登録することができます。既にGTINが付いている商品がある場合等にご活用ください。

本登録の手順を説明します。

商品の仕様が確定し、市場に流通させる準備が整っている、もしくは既に流通している場合に、本登録を行ってください。

本登録を行うことにより

- ✓GJDBの機能によるバーコードシンボルの作成が可能になります！
- ✓GJDB利用者や、GS1 JapanおよびGS1が運営する各種サービスに商品情報が共有されます！

! 本登録が完了すると、商品名、商品名（カナ）が変更できなくなります。また、サイズ（幅、高さ、奥行き）、総重量は増減20%以上の変更ができなくなりますのでご注意ください。（これらの商品の特徴づける項目の変更が必要な場合は、新たなGTINを設定し、別の商品として登録する必要があります。）

登録事業者用メモ

保存 **GTIN使用開始** リセット 削除 強制 別の商品を登録

商品登録確認

GTIN : 4569951120046 GTINステータス : GTIN仮発行 登録日 : 2022/02/15 更新日 : 2022/07/21

GTINのステータスをGTIN仮発行→GTIN使用中に変更しますか？
 GTINのステータスをGTIN使用中にすると、以下の内容で商品情報を共有できる他、バーコードの作成も可能となります。
 (注) GTINステータスがGTIN使用中になると、「商品名」「商品名(カナ)」の変更はできません。また、「サイズ」「総重量」は増減20%以上の変更ができません。これらの変更が必要な場合は、新たなGTINを設定し、別の商品として登録する必要があります。

商品識別情報

商品名	: Water (白ラベル)
商品名(カナ)	: ウォーター (シロラベル)
販別品目コード・名称	: 104 飲料・酒類
JICS分類コード・名称	: 140317 水
GPC (GS1商品分類)	: 10000232 容器入りの水 [Packaged Water]
コード・名称	
ブランド名	: GS1 Japan
内容量	: 300ml
表示用規格	: 1
商品説明	: GS1 Japan Water (白ラベル) 300ml
備考	: (物産用・業務用等)

他言語情報

登録事業者用メモ

OK キャンセル

更新を完了しました。

[商品情報一覧へ](#)

登録内容の確認

- 8 「GTIN使用開始」をクリックします。
- 9 表示内容を確認し、「OK」をクリックします。
- 10 本登録が完了しました。



11 「バーコード作成」をクリックします。

12 「バーコード作成」をクリックします。

！ バーコードシボルの作成は、1事業者につき10件まで無料です（11件目から有料となります）。11件以上作成する場合は、My GS1 Japanトップメニューの「購入」ボタンから購入してください。

！ この画面でのバーコードシボルの作成は、商品にバーコードシボルを付けるにあたって必須ではありません。
 バーコードシボルは以下の方法でも作成することができます。

- ・バーコードシボル作成ソフトを使用する。
- ・パッケージの印刷業者に依頼する。

Youtubeでも手順をご紹介します。
ぜひご覧ください。

- ・GTINの発行手順
- ・バーコードシンボルの作成手順
- ・バーコードシンボルの作成件数追加（購入方法）
- ・JICFS分類-GPCマッピング登録機能の紹介

